

現 状

- 国勢調査の結果は、公正な行政を行うため、衆議院の小選挙区の画定基準、地方交付税の算定基準など、多くの法令でその利用が規定。また、国や地方公共団体における様々な施策の立案・推進に利用されるのみならず、学術、教育、民間など各方面で広く利用されており、国勢調査は、国民共有の財産として民主主義の基盤を成す統計情報を提供するもの
- 人口減少社会に向かう転換期にある我が国においては、生産年齢人口の減少、老年人口の増加等の人口構造の変化に伴う諸問題が顕在化しており、社会・経済情勢の急激な変化に対応した施策はもとより、国民生活の質の向上や地域に関連した施策等の推進が重要な課題。こうした中で国及び地方公共団体が将来に向けて適切な施策を推進する上で、国勢調査の結果は不可欠なもの
- また、社会・経済のグローバル化が進展する中で、我が国の経済活動が適切に行われるためには、国勢調査の結果を用いて正確な国際比較を行えることが一層重要

検討のポイント

人口減少社会の転換期における必要性
結果利用の連続性

各方面の統計需要の喫緊性
国連勧告

報告者の記入負担
前回国勢調査における統計審議会答申（次頁参照）

調査事項のニーズ把握

行政施策における利用

行政施策の展開の企画・立案や推進などに必要とする国勢調査の調査事項の有無等を把握するため、各府省及び地方公共団体を対象として、調査結果の利用状況及び調査事項のニーズに関するアンケートを次のとおり実施

- 実施時期
平成19年6月下旬～7月下旬　平成19年9月を目途に取りまとめ
- 把握事項
 - ・国勢調査結果の利用状況
 - ・平成22年国勢調査調査事項に関する要望

社会の情報基盤としての統計利用

国勢調査結果は国民各層にとって合理的な意思決定を行うための基盤となる重要な情報であることにかんがみ、学術・研究等における国勢調査の調査事項及び集計事項に関するニーズを、関係者会議と連携して把握

分析・検討

第2次試験調査への反映

調査事項に係る統計審議会答申への対応例

前回国勢調査における統計審議会答申（抄）

2 今後の課題

(1) 調査事項等について

調査事項については、大規模調査年には22項目、簡易調査年には17項目による調査を継続している。

限られた調査事項の中で一部の調査事項は、他の大規模周期統計調査においても設定されているものもある一方で、「5年前の常住地」など人口移動の毎回把握の検討等の要請がある。

また、近年、派遣労働者数の増加に対応して、産業構造等のよりの確な把握のため、派遣労働者については、その派遣先産業についても把握が必要になると考えられる。

これらについては、報告者負担の軽減を図りつつ、調査を効率的に実施するとともに、新たな統計ニーズに対応するため、今後の調査事項の在り方について、検討・研究する必要がある。

対応例

人口移動の毎回把握

- 「5年前の常住地」などによる人口の転出入状況に関する結果や、移動人口の労働力状態、産業（大分類）別構成等に関する結果について、前者は住民基本台帳人口移動報告、後者は就業構造基本調査結果により、代替の可能性。

派遣労働者の派遣先産業の把握

- 「勤め先・業主などの事業の内容」について、派遣元でなく、派遣先の事業所について記入する方法に変更し（その旨調査票に明記）、併せて派遣労働者数を把握する調査事項「雇用形態」を追加することが必要となるが、その妥当性の検討。

報告者負担の軽減

- 各府省・地方公共団体のニーズ把握及び統計局ホームページに掲載されている結果表のアクセス状況の精査。

国勢調査の調査事項の変遷（大正9年調査～平成17年調査）

参考

大正9年 （第1回国勢調査）	大正14年 （簡易調査）	昭和5年 （大規模調査）	昭和10年 （簡易調査）	昭和15年 （大規模調査）	昭和22年 （臨時調査）	昭和25年 （大規模調査）	昭和30年 （簡易調査）	昭和35年 （大規模調査）
氏名 世帯における地位 男女の別 出生の年月日 配偶の関係 国籍又は国籍 出生地 職業及び職業上の地位 本業及び本業上の地位 副業及び副業上の地位	氏名 男女の別 出生の年月日 配偶の関係	氏名 世帯における地位 男女の別 出生の年月日 配偶の関係 国籍又は国籍 出生地 職業 本業 職業 所属の産業 失業 従業の場所 副業 職業	氏名 男女の別 出生の年月日 配偶の関係 常住地 指定技能 指定の職業 現職 職名 従業期間 前職 職名 従業期間 指定の学歴 事業主なりや否やの別 家族従業者なりや否やの別 事業所（勤務先を含む）名 事業所の事業種目 自己の勤務する部門の事業種目 職名 昭和12年7月1日の 事業所（勤務先を含む）名 事業所の事業種目 自己の勤務する部門の事業種目 職名 兵役の関係 本籍地	氏名 世帯における地位 男女の別 出生の年月日 配偶の関係 国籍又は国籍 出生地 指定技能 指定の職業 現職 職名 従業期間 前職 職名 従業期間 指定の学歴 事業主なりや否やの別 家族従業者なりや否やの別 事業所（勤務先を含む）名 事業所の事業種目 自己の勤務する部門の事業種目 職名 昭和12年7月1日の 事業所（勤務先を含む）名 事業所の事業種目 自己の勤務する部門の事業種目 職名 兵役の関係 本籍地	氏名 男女の別 出生の年月日と数え年 配偶の関係 国籍又は出生地 就業状態 就業日数 従業上の地位 所属の産業 職業 追加就業希望とその理由 失業者について 就業の経験の有無 失業前の従業上の地位 失業前の所属の産業 失業前の職業 引揚者か否かの別 身体障害の状況	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月日 配偶の関係 国籍又は出身地 一時現在者 出生地 在学か否かの別と在学年数 初婚か否かの別 結婚年数 出生児数 就業状態 就業時間 従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類 仕事の種類 引揚者か否かの別 調査時に在不在の別 不在の理由 世帯の種別 世帯人員 住居の種別 住宅の所有の関係 居住室の畳数	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月日 配偶の関係 国籍 就業状態 従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類 仕事の種類 事業所の所在地	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月日 配偶の関係 国籍 1年前の常住地 教育 結婚年数 出生児数 就業状態 就業時間 従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類 仕事の種類 従業地又は通学地
準世帯の種類及び名称 世帯人員	世帯の種類	準世帯の種類及び名称 世帯人員 住居の室数	準世帯の種類及び名称 世帯人員	準世帯の種類及び名称 世帯人員	世帯の種類及び名称 世帯人員	世帯の種類 世帯人員 住居の種別 住宅の所有の関係 居住室の畳数	世帯の種別 世帯人員 住居の種別 住宅の所有の関係 居住室の畳数	世帯の種別 準世帯の種類 世帯人員 家計の収入の種類 住居の種別 住宅の所有の関係 居住室の畳数

昭和40年 (簡易調査)	昭和45年 (大規模調査)	昭和50年 (簡易調査)	昭和55年 (大規模調査)	昭和60年 (簡易調査)	平成2年 (大規模調査)	平成7年 (簡易調査)	平成12年 (大規模調査)	平成17年 (簡易調査)
氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍 現住居への入居時期 従前の常住地	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍 現住居への入居時期 従前の常住地	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍 5年前の住居の所在地	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍 現住居での居住期間 5年前の住居の所在地	氏名 世帯主との続き柄 男女の別 出生の年月 配偶の関係 国籍
	教育		教育		教育		在学、卒業等教育の状況	
就業状態	結婚年数 出生児数 就業状態	就業状態	就業状態	就業状態	就業状態	就業状態	就業状態 就業時間	就業状態 就業時間
従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類	従業上の地位 所属の事業所の名称及び 事業の種類
仕事の種類	仕事の種類	仕事の種類	仕事の種類	仕事の種類	仕事の種類	仕事の種類	仕事の種類	仕事の種類
従業地又は通学地	従業地又は通学地 利用交通手段	従業地又は通学地	従業地又は通学地 利用交通手段	従業地又は通学地	従業地又は通学地 利用交通手段 通勤時間又は通学時間	従業地又は通学地	従業地又は通学地 利用交通手段	従業地又は通学地
世帯の種類	世帯の種類	世帯の種類	世帯の種類	世帯の種類	世帯の種類	世帯の種類	世帯の種類	世帯の種類
世帯人員	世帯人員 家計の収入の種類	世帯人員	世帯人員 家計の収入の種類	世帯人員	世帯人員 家計の収入の種類	世帯人員	世帯人員 家計の収入の種類	世帯人員
住居の種類	住居の種類	住居の種類	住居の種類	住居の種類	住居の種類	住居の種類	住居の種類	住居の種類
居住室数 居住室の畳数	居住室数 居住室の畳数	居住室数 居住室の畳数	居住室数 居住室の畳数	居住室数 居住室の畳数	居住室数 住宅の床面積 住宅の建て方	居住室数 住宅の床面積 住宅の建て方	居住室数 住宅の床面積 住宅の建て方	居住室数 住宅の床面積 住宅の建て方